

潮見坂平和公園合葬式墓地イメージ図



合葬式墓地には、献花台を設け、いつでも献花できるようにします。



敷地内に生えている樹木を活用するほか、芝生敷をすることで、緑の景観を構築します。また、四阿（あずまや）やベンチを設置することで自然を感じながら快適に参拝できるようにします。

合葬式墓地の南側の敷地については、将来、合葬式墓地のニーズが更に高まることも想定し、同規模の合葬式墓地が出来る用地を確保します。

イメージパース(献花台方向)



納骨方式について

お骨は、骨壺から骨袋に移し替えたうえで、個別埋蔵又は共同埋蔵で納骨します。



骨壺



骨袋

個別埋蔵施設 (市内125,400円)

墓地敷地に一定の間隔で、ホールカッターを用いて、1体に1つ穴をあけて納骨します。



共同埋蔵施設 (市内55,000円、市外72,600円)

既製マンホールを納骨場所とし、骨袋を並べて合祀します。底面を土に接するようにし、1列ごとに土を敷いて上下に骨袋が接しないようにするなど、土に還るイメージに沿うものとします。

